

いくつ正解できるかな? 下水道クイズ

9月10日は下水道の日。普段目に触れることのない下水道ですが、汚水をきれいにし、まちを浸水から守るなど、私たちの生活にとってはなくてはならない存在です。これから出すクイズを通して下水道の仕組みや重要性を学びましょう。
 下水道管理課庶務係・内線2200



立川市役所前などに設置されているカラマンホール鉄蓋(第2弾)

Q1

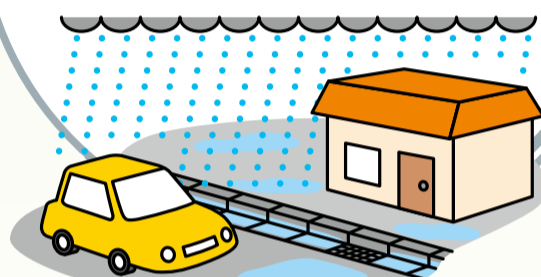
小・中学校で見かける小さいマンホール。これは何のために設置されているのでしょうか?



自分の通っている学校のどこにあるか確認してみよう

Q2

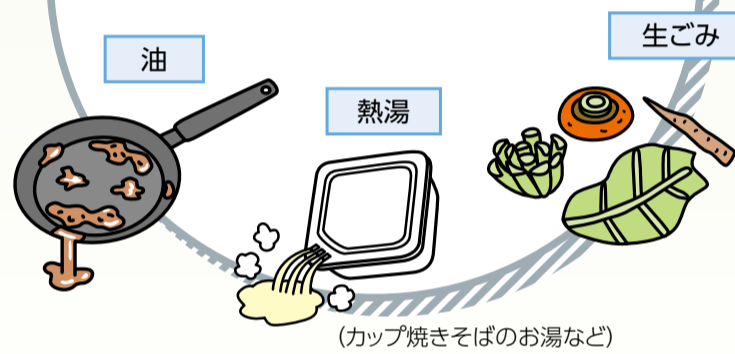
雨が降ると、まちや道路が水浸しにならないよう、雨水を排水しなければいけません。さて、この雨水は汚水と混ぜて排水するのでしょうか?



まちを水没させないことも下水道の役割だよ

Q3

生活排水の中で最も多いのが台所からの排水です。さて、次のうち台所の排水溝に流してはいけないものは?



(カップ焼きそばのお湯など)

Q4

下水処理場では微生物の働きで下水をきれいにしています。さて、次の中で下水をきれいにする微生物は?



オキアミ

ツリガネムシ

クリオネ

Q5

立川駅でトイレの水を流したら、その汚水が錦町下水処理場に流れてくるまでにどれくらいの時間がかかるのでしょうか?



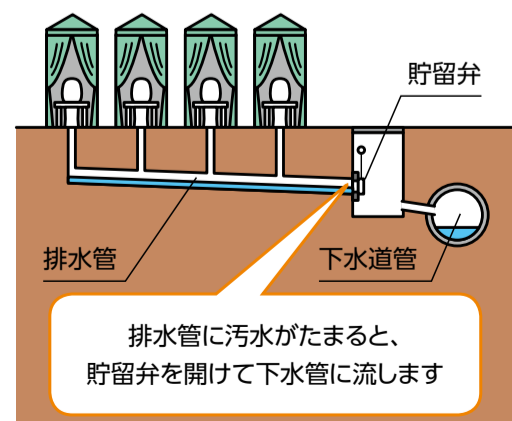
錦町下水処理場では、紫色で表示されているエリアの下水をきれいにしているよ



●市役所
●立川駅
●錦町下水処理場

A1 災害時に役立つ「マンホールトイレ」を設置するため

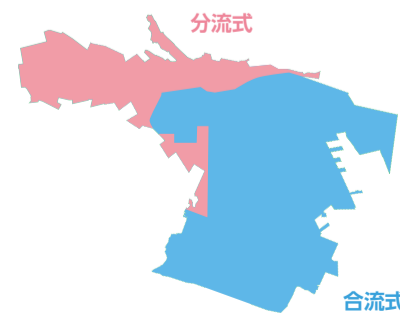
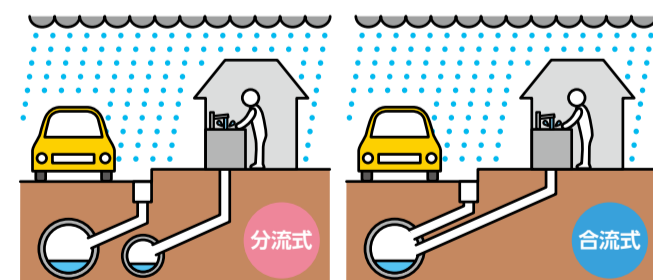
マンホールトイレは、災害時にマンホールの上に簡易なトイレ設備を設け、使用するものです。設置が容易で、し尿を下水道管に流すことができるため、組立式の簡易トイレや携帯用トイレよりも衛生的です。市は、小・中学校に258基、市役所北側広場に10基を設置しています。



排水管に汚水がたまり、貯留弁を開けて下水管に流します

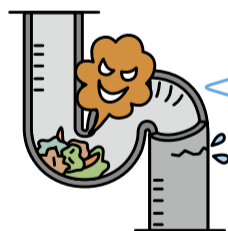
A2 混ぜる「合流式」と混ぜない「分流式」があります

市内には、雨水と汚水を一緒に排水する合流式の地域と、分けて排水する分流式の地域があります。合流式は、下水道管が1種類なので整備が容易であるという利点がありますが、大雨が降ると汚水と雨水と一緒に川に流されることがあります。分流式は、2種類の管の整備に時間と費用がかかりますが、雨天時もすべての汚水を処理できます。



A3 いずれも流してはいけません

油、生ごみは排水管の詰まりの原因になります。パスタの茹で汁などの熱湯は、つい流してしまいがちですが、排水管の素材である塩化ビニール樹脂はあまり熱に強くないため、排水管の破損や変形の原因になります。水と一緒に流すなど、温度を下げながら流しましょう。



排水管の詰まりや壊れる原因になるから流さないで



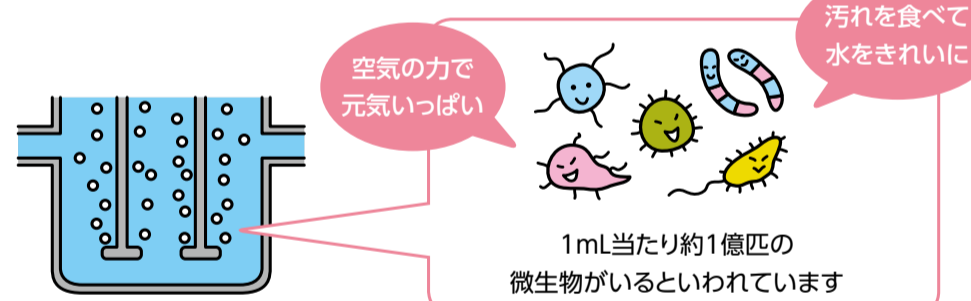
豆知識 固めず簡単♪ 油の処理方法

- 1 牛乳パックなどの紙パックに新聞紙やキッチンペーパーを詰める。
- 2 よく冷ました油を染み込ませる。自然発火を防ぐため水も染み込ませる。
- 3 ガムテープで口を塞いで捨てる。



A4 ツリガネムシ

下水処理場にある曝気槽には、ツリガネムシをはじめ多くの微生物がすんでいます。ポンプなどで送られる空気になった微生物が汚れを食べて沈むことで、下水をきれいにしています。ペンキ、ワックス、ラード等は微生物に害を与えるので流さないようにしましょう。



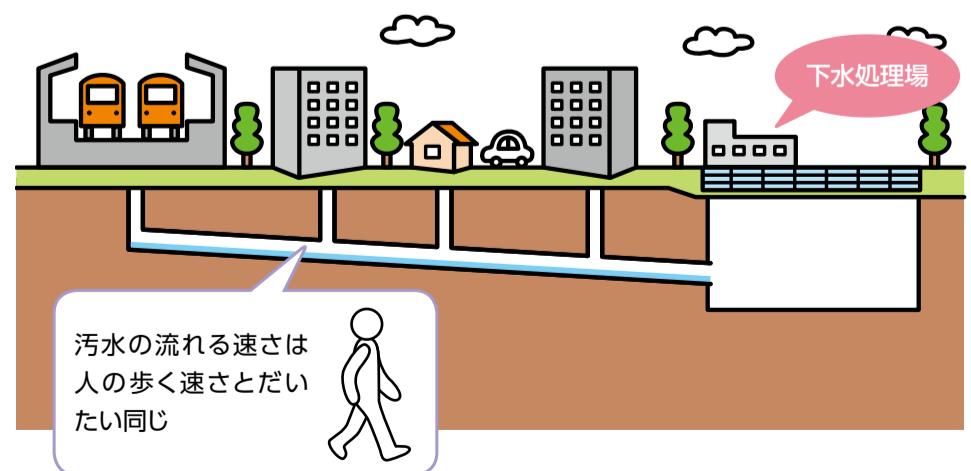
空気のカで元気いっぱい

汚れを食べて水をきれいに

1mL当たり約1億匹の微生物がいるといわれています

A5 立川駅から錦町下水処理場まで30分~40分

汚水は、高低差を利用して下水道管の中をゆっくりと人が歩く速さと同じくらいの速さで流れます。立川駅からだと、ホームや駅ビルなど場所によって異なりますが、30分~40分で錦町下水処理場に到達します。



汚水の流れる速さは人の歩く速さと同じ

皆さんへのお願い 快適で衛生的な暮らしのために

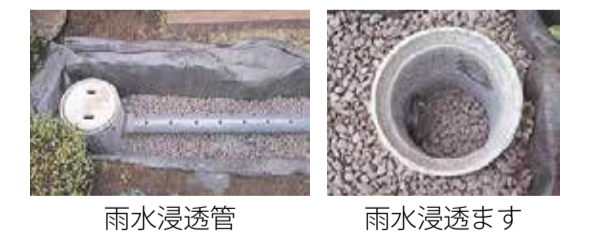
- 下水道に流さないで 次のものは下水道に流さないでください▶油・生ごみ等=詰まりの原因になります▶ガソリン、石油、シンナー=爆発事故の危険があります▶ペンキ、ワックス、ラード等=下水をきれいにする微生物に害を与えます▶モルタル、コンクリート=詰まりの原因になります。また、法律(下水道法第44条1項)で罰せられます
- 雨水ますの周囲はきれいに ▶浸水の危険があるので雨水ますや側溝の上に物を置かないでください。また、普段から雨水ます周辺の清掃をお願いします▶たばこの吸い殻などのごみは捨てないでください
- そのほかのお願い ▶ディスプレイは市指定のもの以外は使用しないでください▶ラードは排水設備の詰まりや悪臭の原因になるので、飲食店ではグリーストラップ等を使って適正に処理しましょう



既存住宅に補助金を活用して 雨水浸透施設の設置を

市は、地下水の涵養による水循環の保全や道路冠水などの軽減のため、雨水浸透施設(下写真)の設置を建物の新築や建て替え時にお願いしています。また、既存住宅に雨水浸透施設を設置した個人を対象に補助金制度を設けています(上限20万円。付帯工事を含む)。なお、助成を受けるためには一定の条件があります。くわしくは、市ホームページ(右2次元コードからアクセス可)をご覧ください。お問い合わせ

助成対象施設



雨水浸透施設の効果

- 地下水、湧水が豊かになります。
- 下水道施設の負担軽減につながります。

下水道管理課排水設備係・内線2212